

## 消防用設備等点検について

大阪市教育委員会事務局 施設整備課  
設備管理担当課長代理 栗田 政志 様

平成28年5月27日、大阪市立西区民センターにおいて研修会を開催した。

学校現場における消防設備は、消防設備点検において不具合が指摘されたにも関わらず、長期に渡り放置されてきた事案が多々見受けられたと、昨年秋に会計検査院より指摘を受けた。また、防火管理者が選任されていない学校もあり、防火管理が適切に行われていなかった。本市の学校園において、毎年1～2件程度の火災事例が発生していることから、適正な防火管理が一層求められており、平成27年度に、消防設備の不具合解消にかかる費用の特別配当を行い、そのような事案の解消を図ってきたところである。

防火管理者とは、消防法において定められた防火管理上必要な業務を行う者で、学校現場では、学校長が選任する。具体の業務として、消防計画の作成、計画に基づく防火教育、避難訓練の実施、消火及び通報、火気使用の取り扱いにかかる監督、消防設備等の維持管理、消防署への届出等、多岐に渡っている。これらの業務に携わるためには、一定の講習を修了していなければならない。

消防設備とは、消火栓やスプリンクラーなどの消火設備と、誘導灯や自動火災報知設備などの報知、避難設備に二分される。多くの学校で火災受信所が管理作業員室となっており、防火シャッターの開閉にかかる連動操作盤や火災の感知、報知を行う自動火災報知盤などの設備があり、集中管理を行っている。自動火災報知盤は、火災箇所を感知し、ベルにより報知することで、初期消火と避難を促すものである。機器の周辺に警戒区域図が併せて表示されており、区域図により火災箇所を確認するため、有事の際に必ず必要となる。避難訓練や日常点検では、その有無を含めて確認することが重要である。

消防設備の点検においては、機器点検と総合点検を行う必要がある。機器点検は6ヶ月に1回以上、目視もしくは簡易な操作により点検を行い、総合点検は1年に1回以上、消防用設備等を作動させ不具合がないか点検を行う。各点検における消防設備点検報告書を受け、防火管理維持台帳に保管する。なお、保存年限は3年となっているため、適切に取り扱う必要があり、火災死亡事故の際に、消防計画に基づく業務を行っていないと業務上過失致死を問われるため、注意する。消防設備の整備業務においては、その大半が消防設備士等の資格が必要であるが、誘導灯や表示灯の電球交換など、無資格者でも整備できる部分も存在する。日々の業務の中で、防火意識を高め、学校内における消防施設や設備を確認することが重要である。

防火管理における情勢は、年々変化している。消火器なども、主流であった加圧式型に事故があり、平成23年4月1日施行の消防法の改定により、平成33年以降、法改正前の旧規格の消火器は、設置することができない。現在では蓄圧式型の消火器が主流となりつつあり、その導入が必要となっている。広く情報を得て、学校全体が、消防法上適正な状態を保たなければならない。



なお、初期消火は大変困難であるため「早く、安全に逃げる」ということが最も重要と言える。このように、学校現場においては、防火管理とともに、防火教育の重要性を認識する必要がある。日頃から火災そのものや一酸化炭素中毒など、その脅威を十分に理解し、学校内の防火、消火設備に対する適切な知識の共有を学校全体で推し進める必要があると言える。

研修の資料をHPに掲載しています！

## 学校事務職員による提案実践の経過報告

研究部

研究部からは「学校事務職員による提案実践の経過報告」と題し、研究の中間報告を行った。はじめに、「提案型の学校事務職員」をテーマに発表を行った昨年11月の研究発表の内容について要約し、振り返って説明した。

研究部では、学校事務職員が積極的に学校運営へ参画する方法の一つとして、「提案すること」に焦点をあてて研究を進めてきた。前回の研究発表の終わりには、「失敗を恐れず、今できる提案から始めていきましょう」というメッセージとともに、今後、研究部員がそれぞれの所属などで実践を行い、検証していく予定であると締めくくった。

次に、前回の研究発表の概要に続いて、現在、研究部員が各所属で実践中の提案の取組み内容10点について、経過報告を行った。

- ・提案①「使いやすい教室づくり」…担任や学年が変わっても利用しやすい教室づくりをテーマとして、空き教室に「教室のモデルルーム」を設置。教員の意見を集約し、子どもたちや教職員に使いやすく、安全で快適な教室環境の整備を目指している。
- ・提案②「節電意識の向上」…各教室にエアコンが設置され、光熱水費の増加が懸念される中、児童の委員会活動で、全児童対象に「節電ポスターの募集」を行う。ポスター作成などをきっかけに、児童だけでなく教職員の節電意識向上を期待している。
- ・提案③「教職員からの要望の集約」…教職員からの日常の気づきや要望を集約する方法として、事務室に「いつでも要望箱」を設置。出てきた要望などに対して、企画会や運営委員会で検討するような仕組みを提案中である。
- ・提案④「図書室の整備」…学校図書館補助員、図書ボランティアから出た意見をきっかけに、図書室整備について提案。今後増えると予測される教職員以外の学校関係者からの視点を、学校運営に反映できればと考えている。
- ・提案⑤「鍵の管理」…必要なときに鍵が見つからないなどの、鍵の管理に関する課題について、貸し出し状況を管理する「鍵の管理簿」の作成について提案。校内で反対する声もある中、どうすれば簡単に鍵の管理ができるのか、別の方法も検討している。



- ・提案⑥「修学旅行内容の検討」…経費や所要時間が基準を大幅に超えている修学旅行について、保護者負担の軽減、旅費の削減の観点を含め、修学旅行内容の見直しを提案。全教職員からアンケートを取り、泊行事検討委員会で検討をすすめている。
- ・提案⑦「安全点検表の見直し」…校内安全点検の集計結果が管理職や学校事務職員に伝わっていない現状を改善するため、安全点検表の回覧ルートの見直しを提案。使いやすい安全点検の様式変更も検討中である。

- ・提案⑧「視聴覚機器の管理」… I C T機器導入を機に、既存の視聴覚機器とその付属品も含めて、ナンバーをつけて管理することを提案。今後は、貸し出しがスムーズに行われ、I C T機器の活用が進むことを期待している。
- ・提案⑨「生徒の意見を取り入れた学校づくり」…生徒の意見が反映される学校づくりを提案。意見が反映されることで、生徒が自分の学校について考える機会となり、施設や備品を大切にしようとする気持ちが生まれることを期待している。
- ・提案⑩「学校フォルダの整理」…校務支援パソコンの学校フォルダ利用についてルール作りを提案。ルールを明確にすることで、学校フォルダが使いやすくなり、効率的な情報共有や、教職員全体の校務支援パソコン活用促進につながっている。

## 研修会のアンケートより一部抜粋

- ・消防設備点検について、詳しく講義していただき、今後参考になる知識等を学べた。学校事務職員としての立場から消防・施設整備にどのような心構えで取り組むべきか考えていきたい。
- ・専門的な内容をわかりやすく話していただき良かった。法律や専門的なことだが、学校事務職員も知っておく必要があると思った。
- ・昨年度の消防設備の工事をしたとき、わからないことがたくさんあったので、お聞きすることができて良かった。8月の点検の時にも役立つと思う。
- ・部員の方の提案取組内容を聞き、参考になる部分、自校でも気になっている点などがあり、11月の研究発表が楽しみになりました。また、年度初めの忙しさに追われていたところですが、話を聞き「意欲」が刺激されました。
- ・日常的にやっておかなければと思っている事例があり、参考になる内容でした。
- ・仕事の視点を変え、学校の変化に気づき、対応・提案する事が求められている。考え方を少し変えて仕事に取り組んで、より良い学校づくりができるよう心がけたい。

## 平成28年度 総会開催

5月27日 大阪市立西区民センターにて研修会終了後、引き続いて平成28年度総会を開催し、すべての議案について承認された。

《区会の休止について》

議案にもありましたが、区会は平成18年の会則改正をもって、地域性や区内事務職員の構成人数、経験年数を踏まえ、よりきめ細かいO J T・実践交流の場として、学校間の連携を深め、学校の課題解決に向けた活動を展開してきた。一方で、学校間連携が定着してきており、区会については当面休止することとした。しかし、幹事会や全事研等の資料配付・情報共有については継続し、今後の更なる本会の目的達成に必要な研究研修活動の在り方を含め、幹事会等で会員の皆様からご意見をいただきながら検討していく。

# 幹事会報告



6月21日(火)大阪市教育センターにおいて幹事会を開催した。  
詳細は次のとおり。

- 1 今年度の活動について
  - (1) 事務局 会報192号発行
  - (2) 研究部 5/27研修会にて「学校事務職員による提案実践の経過報告」の中間報告
  - (3) 研修部 今年度もPC研修会を予定
- 2 第24回研究大会について  
11月22日(火)開催予定
- 3 業務連絡
  - ・維持運営費 予算更正について
  - ・小中一貫校について
  - ・塾代助成について
  - ・大阪府自転車条例について
- 4 その他
  - ・第48回全事研大会(山形大会)平成28年8月3日(水)～5日(金)  
※申込期間7月7日まで延長
  - ・第49回全事研大会(京都大会)平成29年8月2日(水)～4日(金)  
※第49回京都大会では、一つの分科会を市事研が担当予定
  - ・全事研会報224号配付

## 実行委員募集!

第24回研究大会の実行委員を募集しています!

希望される方は

東住吉区 東住吉中学校 東まで

## 大阪府公立学校事務研究会 定期総会・研修報告

平成28年5月24日(火)たかつガーデン(大阪府教育会館)において、第25回定期総会が開催された。

第1号議案 平成27年度事業報告について

第2号議案 平成27年度会計決算報告

並びに監査報告について

第3号議案 平成28年度役員等の選出について

第4号議案 平成28年度事業計画(案)について

第5号議案 平成28年度会計予算(案)について

全ての議案について、賛成多数で承認された。続いて平成28年2月22日(月)～26日(金)茨城県つくば市の独立行政法人教員研修センターにおいて開催された「平成27年度学校組織マネジメント指導者養成研修(小・中学校事務職員)」に参加された東大阪市立八戸ノ里東小学校 東 敬之 様と貝塚市立第三中学校 羽多 博彦 様より報告が行われた。

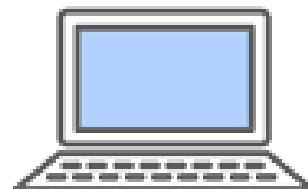
## パソコン研修会開催!

平成28年8月22日(月)

大阪市教育センター

端末第一室

詳しくは後日案内をお送りします。



## 他団体日程等



第69回大阪府公立学校事務研究会 研修講座	7月 1日(金)
第34回政令指定都市学校事務職員研究協議会(福岡市)	7月28日(木)～29日(金)
第48回全国公立小中学校事務研究大会 山形大会	8月 3日(水)～ 5日(金)
近事研研修会(サマーフォーラム)	8月23日(火)





#### 編集後記



先日、運動会がありました。毎年、縦割り応援合戦を楽しみにしています。生徒の一所懸命な姿を見ると、仕事への励みになります。学校や生徒のために、提案型の事務職員を目指してよりいっそう頑張ろうと思います。(〇)